



かけこう通信

令和4年度第9号
令和5年1月13日
島根県立三刀屋高等学校
掛合分校 発行

☆☆掛合の丘に輝く分校の灯☆☆ ～掛合分校は令和5年（2023年）に創立70周年を迎えます～

3年生が「多文化共生」について学びました



12月15日（木）、3年生の学校設定科目「地域創造」の時間に、「多文化共生」について学びました。この日は、一般社団法人ダイバーシティうんなん toiro 代表理事の芝由紀子さんと李在鎮さん、掛合交流センター長の白築敏彦さんをお招きし、途中ワークショップや質疑応答を含めながら、2時間の学習を行いました。芝さんからは、雲南市の多文化共生事情について説明いただき、韓国出身である李さんとの対話形式で、外国人住民の困りごとや「やさしい日本語」などについて学びました。また、白築さんからは、現在掛合町で行われている取組をお話いただき、日常生活はもちろん、病気になった時や災害が発生した時にも「誰もが安心・安全に暮らす町づくり」について、話し合いながら考えました。

2年生「うんなんのお米を応援するプロジェクト」で地域に貢献 ～雲南市長への成果報告、「ブランド米振興大会」での成果発表～

12月15日（木）、2年生代表生徒が雲南市役所を訪れ、雲南市の石飛厚志市長、吉山治副市長、景山明教育長に、東京で行った雲南市ブランド米「たたら焰米（ほむらまい）」特別販売会の成果について報告しました。2年生は、



11月30日から12月2日にかけて東京研修旅行に出かけ、島根県のアンテナショップ「日比谷しまね館」において、「たたら焰米」の特別販売会を行いました。当日はたくさんの来客者に雲南市産のおいしいお米をPRしましたが、この日は、販売会までの準備の過程と当日の様子などについて報告しました。石飛市長からは、これまでの活動へのねぎらいの言葉をかけていただき、今後の取組に向けてエールを送っていただきました。また、石飛市長、吉山副市長、景山教育長には、パッケージにオリジナルキャラクター「カケコンとほむらちゃん」のシールが貼られたお米をご購入いただきました。

また、12月20日（火）、雲南市木次町のチェリヴァホール大会議室において「令和4年度雲南市ブランド米振興大会」が開かれ、2年生代表生徒が、今年度取り組んできた「掛合分校がうんなんのお米を応援するプロジェクト」について発表しました。この日は、石飛市長をはじめ、県・市の担当者や雲南市内

の営農事業者など多くの列席者を前に、オリジナルキャラクターやPRポスターの制作過程、試行錯誤を重ねてきたご飯に合う料理レシピの開発



生徒制作PR用ポスター



生徒制作オリジナルキャラクター「カケコンとほむらちゃん」

などについて発表しました。最後に、作成したPR動画を上映し、今後の活動について説明しました。列席された多くの方から、これまでの取組について賞賛の言葉をいただき、今後ともに雲南市ブランド米をPRしていこうとの激励の言葉をかけていただきました。

個人課題研究(卒業研究)の成果発表会を行いました

12月20日(火)、3年生個人課題研究(卒業研究)の校内成果発表会を行いました。3年生はこれまで「総合的な探究の時間」を利用して、各自が自身の進路に関係したことや生活上の身近な困り感などについて自由にテーマを設定し、その解決に向けた仮説を立て、検証していくという学習活動を行ってきました。この日は、3年生全員が2年生に向けて発表を行い、その様子を1・3年の教室にリモート配信しました。また、保護者をはじめ学校関係者の皆様には、視聴者限定のYouTubeでライブ配信とアーカイブ配信を行いました。



研究テーマは高校生らしくユニークで斬新なものばかりで、「自己管理のための手帳の有効な使い方」「集中して勉強に取り組むための手法」「食事や睡眠など生活習慣を改善するための取組」など、生活に密着した内容のものが多く見られました。また、「伊達政宗の直筆の手紙に隠された意味について文献調査した研究」や「頭痛との付き合い方について医師へのインタビューをまとめた研究」など、専門的分野を深掘りする内容のものもたくさん見られました。

研究に取り組んだ3年生は、その過程で多くの困難もあったと思いますが、たくさんのトライアンドエラーを重ね、また一段と成長した姿を見せてくれました。この個人課題研究(卒業研究)は、今後も次の2年生・1年生へと引き継がれ、掛合分校の良き伝統として継承されていきます。

第2回掛高基礎力テスト(掛合分校オリジナル実力テスト)を行いました

1月10日(火)、今年度第2回目となる「掛高基礎力テスト」を行いました。このテストは毎年度2回ずつ行っているもので、出題を掛合分校の全ての教職員が担う、掛合分校オリジナルの実力テストです。第2回目となる今回は、特に思考力・判断力・表現力を問う問題を中心に出题されました。試験後は、第1回目と同様に、問題作成者である13人の教職員が、順次リモートで解説を行いました。



部活動報告 ～演劇同好会～

分校史上初！演劇中国大会で見事優秀賞(第3位)受賞

第60回中国地区高等学校演劇発表会(12月24日・25日、山口県・下関市民会館)

曾田昇吾さん(3年) 『走れ！山月記』(一人芝居) 優秀賞(第3位)

